

日研 5AX-130, 5AX-201

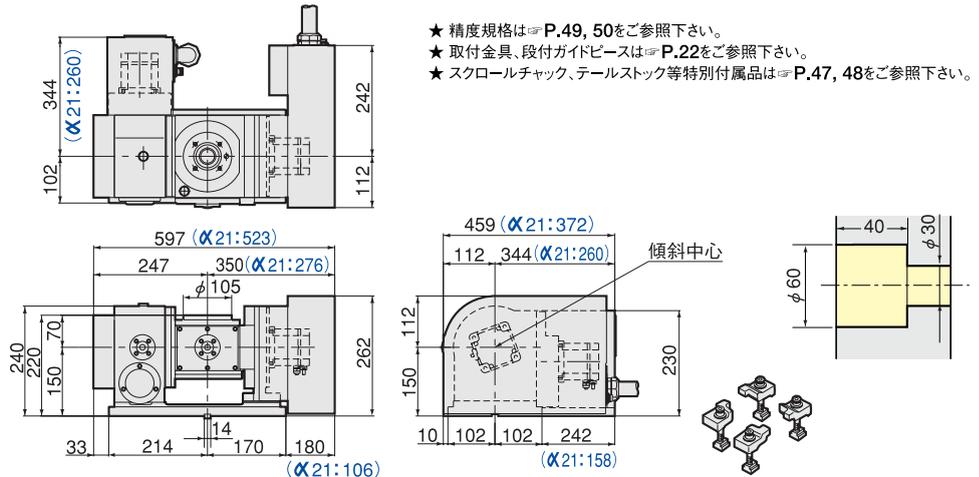


外觀寸法は、取付けるサーボモータにより異なります。ここではFANUCモータ付のもの、(α21:)で日研α21コントローラ付のものを表示しています。各種モータ付のCADデータ 2D (DXF)、3D (PARASOLID) を用意しております。

5AX-130

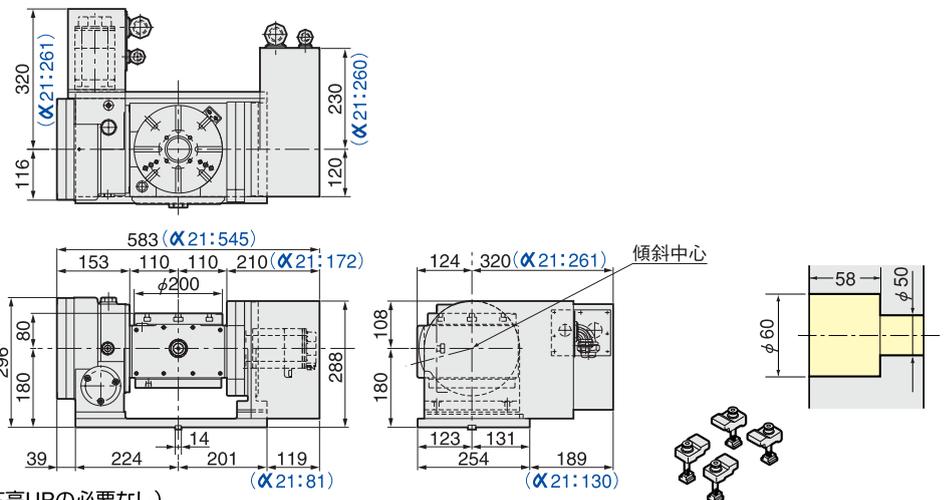


φ130mmプレート付です。



芯高アップ仕様の場合はセンタハイトが65mm標準より高くなります。P.52

NEW 5AX-201

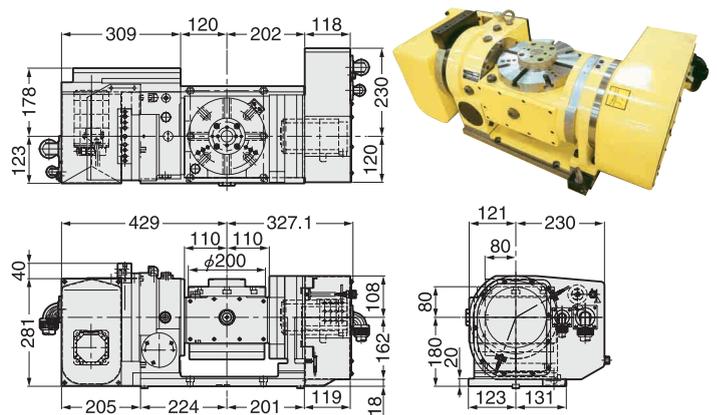


標準で予備ポートを4ポート装備しています。(芯高UPの必要なし)

傾斜時におけるワークの干渉領域

傾斜	5AX-130	5AX-201
0°		
45°		
90°		
105°		

5AX-201BAFA 傾斜軸モータが背面型



ドリルの推力概略計算式

$$T = 9.8 \times (0.711 \times HB \times f^{0.8} \times D^{0.8} + 0.0022 \times HB \times D^2)$$

T: 推力 (N) f: 1回転当たりの送り (mm/rev)
 HB: 被削材ブリネル硬度 D: ドリル直径 (mm)

たとえばアルミ (HB=100)、ドリル径φ9.5mmで
 1回転当たりの送りf=0.2mm/revの場合
 $9.8 \times (0.711 \times 100 \times 0.2^{0.8} \times 9.5^{0.8} + 0.0022 \times 100 \times 9.5^2)$
 =1359N